



東京で楽しむ！
ミュージアム&シアター

Enjoy Museum and Theatre in Tokyo!



2016
10-12

東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum

東京都江戸東京博物館

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum

東京都写真美術館

Tokyo Photographic Art Museum

東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo

トーキョーワンダーサイト

Tokyo Wonder Site

東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum

東京文化会館

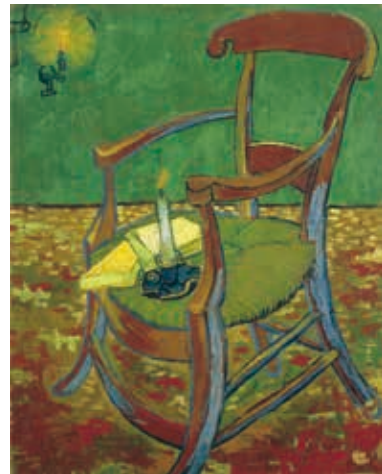
Tokyo Metropolitan Festival Hall, Tokyo Bunka Kaikan

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

東京都歴史文化財団へのご支援のお願い

公益財団法人東京都歴史文化財団では、当財団の芸術文化活動展開の趣旨にご賛同いただける皆様や、日頃から社会貢献にご理解のある企業の皆様に対しまして、当財団が主催する事業や展覧会に対するご支援を広くお願いしております。詳細は25ページをご覧ください。



Pick up

ゴッホとゴーギャン展
10月8日(土)~12月18日(日) 東京都美術館
フィンセント・ファン・ゴッホ
《ゴーギャンの椅子》1888年
ファン・ゴッホ美術館(フィンセントファン・ゴッホ財団)
Van Gogh Museum, Amsterdam
(Vincent van Gogh Foundation)
©Van Gogh Museum, Amsterdam
(Vincent van Gogh Foundation)

ミュージアム+シアター最新情報 | アート・ニュース・トーキョー

Museum and Theatre Information

ミュージアム+シアター最新情報 **アート・ニュース・トーキョー**
Museum and Theatre Information



秋のアートナビゲーター
宮崎あおい
Art Navigator of Autumn
Aoi Miyazaki, Actress



2016
10-12





秋のアートナビゲーター女優
宮崎あおい
Art Navigator of Autumn
Actress
Aoi Miyazaki

Aoi Miyazaki

宮崎あおい

杉本博司《放電場》(部分)(2009年)の前で

愛らしくも凛としたたずまいと高い演技力で、女優として第一線で活躍を続けている宮崎あおいさん。編み物など多趣味なことでも知られますが、なかでも十代から始めた写真は、旅先で欠かせないものになっているとのこと。9月にリニューアル・オープンしたばかりの東京都写真美術館で、新作映画や、写真への思いなどを語っていただきました。

Photo: Atsuko Kitaura Text: Naoko Goda Makeup: Minako Suzuki Stylist: Makiko Fujii 衣裳ブランド:Scye
撮影協力:東京都写真美術館

贅沢な時間を形に残すこと

Leave luxurious time as a form of art



静けさに浸りながら観たい

東京都写真美術館で「杉本博司ロスト・ヒューマン」展を観て、2階と3階の展示室で、雰囲気が全く違うのにまず驚きました。2階の暗くて広い空間で観た《仏の海》では、三十三間堂の仏さまと目が合った気がして背筋が正されました。3階展示室では、杉本さん自身の写真作品と蒐集品を組み合わせた展示空間が広がっていて、どれも間近で作品を観られるのがとても興味深かったです。そこで観た、巨大な化石がいくつも配置されている《古生物研究者》は、一番のお気に入りです。どの作品も、情報量はずごいのに、静かな雰囲気なもの印象的でした。じっくりと静けさに浸りながら観てみたい作品ですね。

カメラが人との距離を縮める

写真を撮り始めたのは16歳の頃、DVDの撮影でメキシコのマヤ文明の遺跡を訪ねたことがきっかけです。スタッフさんとの打ち合わせで「DVDの中に、あおいさんがカメラを始める様子も入れましょう!」ということに。カメラには以前から興味はあったものなのかなか手を出せずにいたのですが、出発前にカメラ屋さんで機材を揃えました。いろいろ手に取ってみた結果、シャッター音が

一番気に入った、マニュアルフォーカスのフィルムカメラを選びました。カメラを肩にかけるストラップは手づくりしました。当時はヘンプ編み(麻紐を編む手芸)に凝っていて、空港に向かうバスの前の席にテープで紐をとめ、到着までにストラップを1本、編み上げたことを覚えています。メキシコでは毎日、覚えたての露出やピントを使って撮影しては、現地の写真屋さんにフィルムを持って行き、できたプリントを眺めながら「今日はこんな1日だったね」と、スタッフさんと話すのが日課でした。マニュアルカメラの操作にせよ、フィルム現像にせよ、ちょっとしたアナログならではのひと手間が楽しかったですね。写真を撮り始めて以来ずっと、一番好きな被写体は人です。外国で身振りと言情で「撮らせていただけませんか」とお願いして、相

手がニコッと笑顔を見せてくれた時、その人との距離がぐっと縮まるのを感じます。旅先では、路地裏などにもどろん入って行きます。カメラを持っていると、自然と「何かないかな、この先には何かあるのかな」と探してしまうみたい。いつもより冒険心に火がつく感覚があります。私にとってカメラは、コミュニケーションの道具であると同時に、探検をするための道具でもあるのかもしれない。

コツコツつくる、大切に使う

私は基本的にインドア派で、趣味は刺繍や陶芸など、一人でコツコツできるものが好きです。最近では、自作の焼きものが壊れた時に習い始めた「金継ぎ」にはまっています。お料理屋さんや古美術のお店で、金継ぎされた古い



杉本博司《ラストサバー サンディ》(部分)(1999/2012年)、3階展示室

焼きものを見ると、大切にされているんだなと嬉しくなります。修復することも含めて美にしましょう文化って素敵ですね。

そして子供の頃に始めて、ずっと変わらず熱中しているのが編み物。出演する作品に、編み物のシーンが出てくるとやはり嬉しいものがありますし、役柄の設定によって初めての技法に触れられることもあります。

10月に公開の映画『バースデーカード』でも、編み物が重要なアイテムとして出てきます。私がいつもしている棒針やかぎ針編みとは違う、「タティングレース」という特殊な編み方を学びながら楽しく演じさせていただきました。

かけがえのない時間

私は演技中にふと「この役者さんの一番素敵な顔を見ることができているのは、カメラより私じゃないかな」と、思ったりします。写真も、惹かれた人の表情を心に刻みつけながら撮っている部分があります。お芝居と写真は、どちらも二度とない瞬間を形にしていく作業なのかもしれません。演じる時、写真を撮るとき、「今、とても贅沢な時間を私はもらっているんだな」と感じます。そして、いつもその大切な時間に、感謝しながら取り組んでいます。

I had the opportunity to view “Hiroshi Sugimoto: Lost Human Genetic Archive” at the Tokyo Photographic Art Museum. On my first impression, I was surprised that the atmosphere in the galleries on the second and third floors was very different. I felt a sense of exaltation. The huge fossils on display on the third



展示室には杉本博司の蒐集した古美術と、化石、歴史的資料などで構成されたインスタレーションが点在
3階展示室、オウム剥製の前にて

floor were my favorite. All works had a great volume of information but the atmosphere was very quiet and calm. That was another impression. As for myself, I started photography while 16. It was when I visited Mayan ruins in Mexico to create my DVD. I went to a camera shop to get the needed items for photography. I tried several cameras and chose a manual film one because it had the best shutter speed. In Mexico, I took photos every day, adjusting focus and exposure that I just learned. Then, I brought the films to local shops to develop them. It became my routine to view the developed

宮崎あおい Aoi Miyazaki

女優。1985年東京生まれ。初主演映画『害虫』(2002年、日活)で第23回ナント三大陸映画祭コンペティション部門主演女優賞。以後、映画『舟を編む』(2013年、松竹/アスミック・エース)で第37回日本アカデミー賞優秀主演女優賞など、多くの作品で受賞。その他の主な作品に、映画『ツレがうつになりまして。』(2011年、東映)、『わが母の記』(2012年、松竹)、ドラマ『篤姫』(2008年、NHK)、『あさが来た』(2015年、NHK)など多数。10月22日(土)より映画『バースデーカード』(東映)が全国公開。

photographs and chat with staff members, saying things like, “This is what we’ve done today.”

My best subject has always been people. When I’m in foreign countries, I ask strangers, “May I take your picture?” with gestures. Once I see the person smiling, I feel much closer to them.

When traveling, I venture deeper and deeper into small streets. With my camera, I feel I have become more adventurous. For me, a camera may be a tool for both communication and exploration.

Basically, I enjoy the indoors. My hobbies are things I can do by myself, like embroidery and pottery. Recently, I have fallen in love with “kintsugi” (a traditional Japanese pottery restoration technique). I started learning it when the pottery I made was broken.

I’m still consistently enthusiastic for knitting, which I started while a young child. When I encounter scenes of knitting in films I act in, I feel happy indeed.

While acting, I sometimes think, “I’m the only person, not a camera, able to see this actor’s most delighted face.” For photography, I feel I portray the emotions of the people I was attracted to. Acting and photography—both are same work that may be made with a single moment that will never reappear the same way again. When I act or take photos, I feel, “I’m being given a very special luxurious time now.” I appreciate that precious moment and work on it.



映画『バースデーカード』より

Art spots recommended by Aoi Miyazaki



1 東京都写真美術館 Tokyo Photographic Art Museum

日本初の写真と映像に関する総合美術館として1995年総合開館。日本の写真・映像文化の充実と発展を目的として、収集、展示、保存、修復、調査、研究を行い、国内外の作品約3万3千点(2016年3月末現在)を収蔵。約2年の大規模改修による休館を経て9月3日リニューアルオープン。

住所:目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
Tel: 03-3280-0099

Opened in 1995 as Japan’s first comprehensive museum specializing in photography and video arts. The museum’s activities with the purpose of supporting and developing the art and culture of photography and on visual images in Japan. The museum houses more than 33,000 works.



2 骨董通り Kotto-dori (Antiques avenue)

青山5丁目交差点から高樹町交差点までを結ぶ、約1キロの通りの通称。戦後、多くの古美術店が軒を並べていたことに由来する。現在古美術店は数店舗だが、ブティックやギャラリーが並び落ち着いた雰囲気通りの通りとして人気が高い。

住所:港区南青山5〜7

A roughly 1-kilometer road linking Aoyama 5-chome crossing and Takagicho crossing. It got its name from having a number of antique shops in the middle of 1950s. In recent years, brand shops, boutiques and art galleries have come to line the street as well. The street is highly popular for its sophisticated atmosphere.

3 松屋銀座 Matsuya Ginza

1869年創業の呉服店の流れをくみ、1925年に開店した百貨店。衣服、食品などの高級セレクトショップが集まるほか、工芸から美術まで幅広いジャンルの展覧会を常時開催。宮崎さんの興味を引き付ける、和服やクラフトの展示も多い。

住所:中央区銀座3-6-1 / Tel: 03-3567-1211

Department Store opened in 1925. In addition to a number of exclusive shops, exhibitions of various genres from crafts to fine arts are held there regularly.



4 ユザワヤ 蒲田店 Yuzawaya Kamata Store

1955年創業、現在国内に60店舗を展開する手芸・工芸材料の大型専門店と、蒲田店が事実上の本店にあたる。あらゆる素材・道具が揃うと言われる広大な売場面積で知られ、宮崎さんの編み物制作にも欠かすことのできない場所。

住所:大田区西蒲田8-23-5 / Tel: 03-3734-4141

Opened in 1955, an all-inclusive craft and hobby store where fabrics for home, fashion and handcrafts are sold.



宮崎あおいさんの
おすすめ東京スポット
ものづくりが大好きという宮崎さんに、東京都内でお気に入りのアートにまつわる場所を4つ教えていただきました。

Aoi Miyazaki, who enjoys creating things by herself, shares her favorite four places with us.





クリスチャン・ボルタンスキー《アニミタス》(小さな魂) 2014年
Christian Boltanski, *Animitas*, 2014
Photo: Angelika Markul Courtesy the artist and Marian Goodman Gallery

クリスチャン・ボルタンスキー アニミタス—さざめく亡霊たち

9月22日(木・祝)～12月25日(日)

Christian Boltanski
Animitas – Les âmes qui murmurent
Sep. 22 Thu., Holiday – Dec. 25 Sun.

フランスの現代美術家クリスチャン・ボルタンスキー(1944-)は、初期から現在まで一貫して、歴史のなかで忘れ去られていった記憶の蘇生、匿名の個人や集団の生(存在)と死(消滅)を表現してきました。東京で初個展となる本展では、旧朝香宮邸のなかで《亡霊たち》のさざめく舞台が展開します。

Christian Boltanski (b. 1944) is a French artist who has been consistently expressing resuscitated memories that were lost in history, as well as the lives (existence) and deaths (extinction) of anonymous individuals and groups. For his first solo exhibition in Tokyo, the former residence of Prince Asaka becomes a stage for "apparitions."

●夜間開館のお知らせ
紅葉の時期に合わせて、11月25、26、27日は20:00まで開館時間を延長します
(入館は19:30まで)

入場料: 一般900(720)円、大学生・専門学校生720(570)円、中・高校生・65歳以上450(360)円。()内は20名以上の団体料金。小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添者1名は無料。

会場: 東京都庭園美術館(本館・新館)
休館: 第2・第4水曜日(ただし11月23日は開館)、11月24日

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館、朝日新聞社
※上記料金には2つの展覧会(「クリスチャン・ボルタンスキー」展、「アール・デコの花弁」展)の観覧料が含まれます。

Admission: Adults: ¥900 / College and vocational students: ¥720 / Junior high and High school students, and Seniors (65 and over): ¥450
Closed: 2nd and 4th Wed. (Open on Nov. 23), Nov. 24 Thu.

同時開催

アール・デコの花弁 旧朝香宮邸の室内空間

9月22日(木・祝)～12月25日(日)

The Art is in the Details—Art Deco and the Former Prince Asaka Residence
Sep. 22 Thu., Holiday – Dec. 25 Sun.

建築の魅力は建物の外観だけでなく、その室内空間を含めてトータルに見たとき、存分に味わうことができます。旧朝香宮邸の室内空間を見ると、キュビズムからの影響である直線的・幾何学的・立体的なデザインのシャンデリアや天井、古代神話を連想させるような正面玄関のガラス扉など、さまざまなスタイルがアール・デコに昇華され、空間に取り入れられていることがわかります。また、室内の随所に見られる花のモチーフが空間に華やぎを与えています。本展では、これまでに修復・復刻してきた創建時の調度品および、当館所蔵のアール・デコの時代に活躍した作家の作品・資料を展示し、旧朝香宮邸の室内空間の再現を試みるとともに、ディテールからみた建物の魅力をご紹介します。

開期中の平日(月～金)、館内で写真撮影ができます。ぜひご来館ください。

People become enchanted by architecture when they can see an entire space as a whole, not just its exterior. If we examine the interior spaces of the **Former Prince Asaka Residence**, we can see the influence of Cubism in the linear, geometric, and three-dimensional designs found in the ceilings and chandeliers and allusions to ancient myths in the glass doors of the Front Entrance Hall: a rich variety of styles have been combined in the **Art Deco** embellishments found throughout. This exhibition traces the appeal of architecture in details, with displays of artworks and documents by artists active during the Art Deco era. Also featured in this exhibition are repaired/reproduced furniture originally in the Former Prince Asaka's Residence.



本館大客室シャンデリア《ブカレスト》
ルネ・ラリック作(部分)
René Lalique, "Bucharest" chandeliers (details)

information

Instagramで情報発信中!

8月よりInstagramの東京都庭園美術館公式アカウントが登場。
写真家の石野千尋さんがInstagram公式フォトグラファーとして独特の空気感あふれる写真を随時更新中です。ぜひご覧ください。

#teienartmuseum #東京都庭園美術館





秋田市指定有形文化財《黒塗紺糸威具足》
1536(天文5)年 秋田市佐竹史料館蔵
Akita City's Designated Tangible Cultural Property
Gusoku type armor with black lacquered dark blue lacing
1536, Courtesy of the SATAKE Historical Material Museum



《短刀 銘 吉光 号五虎退》個人蔵
Tanto Sword, Known as "Gokotai" By Yoshimitsu
Private Collection

特別展「戦国時代展 —A Century of Dreams—

11月23日(水・祝)～2017年1月29日(日)

The Exhibition of the Sengoku Period —A Century of Dreams—
Nov. 23 Wed., Holiday – Jan. 29 Sun., 2017

室町幕府の衰退にともない、各地で群雄が割拠し、領土争いで国がおおいに乱れたと考えられてきた戦国時代。しかし近年の研究では、有力大名たちがそれぞれの領国の経営に尽力しただけでなく、絵画や建築、茶の湯などの文化が京都から各地へもたらされるなど、政治や文化の成熟という面でもこの時代のイメージが見直されつつあります。各地の歴史資料や美術工芸品を通して戦国の群雄と対話しつつ、戦国時代の実像に迫ります。

The Sengoku Period (1454-1573) has long been seen as a period when Japan was in great turmoil due to a territorial dispute along with the decline of the Muromachi Shogunate (1336-1573). However, the Sengoku Period has been reconsidered in recent studies as being an era that helped in the maturation of politics and culture. Famous daimyo feudal lords made strong efforts to manage their territory and introduced Kyoto-born cultures such as painting, architecture and tea ceremony to their people. This exhibition tries to express the reality of the period through dialogues with a number of heroes through historical documents and artistic crafts from various areas.

入場料: 一般1,350(1,080)円、大学生・専門学校生 1,080(860)円、小・中・高校生・65歳以上680(540)円。()内は20名以上の団体料金。未就学児童は無料。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添者2名は無料。

会場: 東京都江戸東京博物館 1階特別展示室
休館: 月曜日(ただし1月2日・9日・16日は開館)、12月26日(月)～2017年1月1日(日)
主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、読売新聞社、日本テレビ放送網、BS日テレ

Admission: Adults: ¥1,350 / College and vocational students: ¥1,080 / Elementary, Junior high, High school students and Seniors (65 and over): ¥680

Closed: Mon. (Open on Jan. 2, 9, 16), Dec. 26 Mon. – Jan. 1 Sun., 2017



重要文化財 狩野元信筆《四季花鳥図屏風》(右隻)
1549(天文18)年 白鶴美術館蔵
Important Cultural Property
Flowers and Birds of the Four Seasons on folding screens (Right Wing), 1549
Courtesy of Hakutsuru Fine Art Museum

information

企画展「市民からのおくりもの2016 —平成27年度 新収蔵品から—

江戸・東京の特徴的な文化を感じることができる美術品から、かつての身近な生活用品に至るまで、新たに江戸博コレクションに仲間入りした資料をお披露目します。10月15日(土)～12月4日(日)まで。



《三葉葵紋姿見鏡》
1698(元禄11)年 東京都江戸東京博物館蔵



鮮やかに照らし出される田園調布の家(大川邸) ※写真は昨年の様子
Brightly illuminated House of Okawa in Den'enchofu

江戸東京たてもの園秋の催し 夜間特別開園 紅葉とたてもののライトアップ

11月25日(金)～27日(日)16:30-20:00 (開園は9:30～、入園は19:30まで)

Edo Tokyo Open Air Architectural Museum's Autumn Events

Night Opening: Illumination of fall foliage and buildings

Nov. 25 Fri. - 27 Sun. 16:30-20:00

江戸東京たてもの園は建造物だけではなく、建物が建っていたときの庭を復元しているのも魅力のひとつです。特に木々が色づく秋は、その鮮やかさに目を奪われます。

この時期に合わせて、今年も恒例となった「紅葉とたてもののライトアップ」を開催します。自然の美や家の温もり、明と暗の対比により生じる建物の奥行きなど、さまざまなテーマを設定し、夜の建物や木々の陰影をお楽しみいただけます。照らし出された木々、建物の中から漏れ出るあかり、無数に灯るキャンドルなど、秋の夜のひと時をお楽しみください。

The Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum fascinates visitors, not only by its various relocated buildings and housings but also by gardens reproduced as original. During the autumn months, leaves change colors, capturing visitors' eyes. "Illumination of fall foliage and buildings" is featured this year as an annual program. Various themes will be set up to offer the night view, spotlighting the beauty of mother nature, warmth of houses and views of buildings emerging between light and darkness. Illuminated trees, lighting from buildings, and boundless candle illumination will also be enjoyed.



和傘もライトで照らすとアートに
Traditional Japanese umbrella is also an artwork when it is illuminated.

※写真は昨年の様子

入園料:一般400(320)円、大学生320(250)円、中学生(都外)・高校生・65歳以上200(160)円。小学生以下・中学生(都内)無料。()内は20名以上の団体料金。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添者2名は無料。

会場:江戸東京たてもの園

休園:月曜日(祝日の場合は翌平日)

主催:東京都、江戸東京たてもの園

Admission: Adults: ¥400 / College students: ¥320 / Junior high school students living outside Tokyo, High school students and Seniors (65 and over): ¥200 / Elementary school students and younger and Junior high school students living in Tokyo: Free

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday)

information

体験！ 発見！ 職人さん＆伝統工芸の実演

10月8日(土)・9日(日)10:30-16:00 (開園は9:30～、入園は16:00まで)

普段何気なく使っている身のまわりの品々がどのようにつくられているかご存知ですか？ たてもの園では毎年、ものづくりの職人さんたちをお招きし、実際にその技を間近に見て、体験していただいています。秋空の下「職人の技」をじっくりとご堪能ください。



職人さんの制作の様子(竹工芸)
※写真は昨年の様子



本城直季
《東京タワー—東京 日本 2005》
(Small Planet)より 2005年
Honjo Naoki,
Tokyo Tower Tokyo, Japan 2005,
from 'Small Planet', 2005

総合開館20周年記念

TOPコレクション 東京・TOKYO

11月22日(火)～2017年1月29日(日)

TOP Collection Exhibition: TOKYO TOKYO and TOKYO
Nov. 22 Tue. – Jan. 29 Sun., 2017

誰もがその言葉からイメージを思い浮かべることができる都市・東京。そのイメージは人それぞれに異なり、ひとつに集約しきれない不思議さから、東京はこれまでたくさんの写真家のインスピレーションの源にもなってきました。「東京を表現、記録した国内外の写真作品を収集する」という収集方針のもとに集められたコレクションの中から、特に現代の作品を中心に紹介し、写真家たちが東京をどのような視点で切り取り表現してきたのかを見ていきます。

The word “Tokyo” can create images in anybody’s mind. Every image is different. This is a unique city that cannot be summed up by a single image. Tokyo has been a source of inspiration for a number of photographers for their creations. The museum collection has been created with a policy “to collect photographs in Japan and abroad that describe and record life in Tokyo.” Focusing on contemporary works, this exhibition explores how the photographers have cut out and expressed Tokyo.

入場料: 一般500(400)円、学生400(320)円、中・高校生・65歳以上250(200)円。()内は20名以上の団体料金。小学生以下無料。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添の方1名は無料。いずれも証明できるものが必要。

会場: 東京都写真美術館 3階展示室
休室: 月曜日(祝日の場合は翌平日、ただし1月3日は開館)、12月29日(木)～1月1日(日・祝)
主催: 東京都 東京都写真美術館、東京新聞

Admission: Adults: ¥500 / College students: ¥400 / Junior high and High school students, and Seniors (65 and over): ¥250

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday, Open on Jan. 3), Dec. 29 Thu. – Jan. 1 Sun., Holiday

information

国際シンポジウム「写真美術館はなぜ、必要か？」

総合開館20周年事業として、11月23日(水・祝)13:00～18:00に国際シンポジウムを開催。日本における写真文化センター的役割を果たすため、各国の写真関係者との交流を通じ、我が国の写真文化の向上・普及に寄与することを目的としています。

会場: 東京都写真美術館 1階ホール、定員190名、入場無料(当日10:00より1階ホール受付にて入場整理券を配布)



総合開館20周年記念

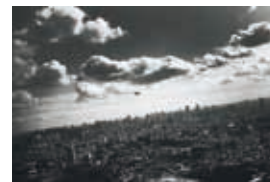
東京・TOKYO 日本の新進作家 vol.13

11月22日(火)～2017年1月29日(日)

Tokyo Tokyo and TOKYO: Contemporary Japanese Photography vol.13
Nov. 22 Tue. – Jan. 29 Sun., 2017

将来性のある作家を発掘し、新しい創造活動の場として開催する「日本の新進作家」展。13回目となる今回は、世界有数の都市「東京」に対してアプローチしている6人の現代作家たちをとりあげます。足早に大勢の人々が行き交うような風景だけではなく、人々の生活の場、変化し続ける都市など、「東京」の多様な姿を写し出します。

Contemporary Japanese Photography is a series held annually with the aim of finding promising photographers and supporting their challenging creative spirit toward the possibilities of photography. The 13th exhibition focuses on six contemporary photographers who have been approaching the world’s mega city of “Tokyo.”



中藤毅彦〈STREET RAMBLER〉より 2015年
Nakafuji Takehiko, from 'STREET RAMBLER', 2015

総合開館20周年記念

アピチャップン・ウィーラセタクン 亡霊たち

12月13日(火)～2017年1月29日(日)

Apichatpong Weerasethakul: Ghosts in the Darkness
Dec. 13 Tue. – Jan. 29 Sun., 2017

タイ出身の映像作家、映画監督のアピチャップン・ウィーラセタクンは、タイの東北地方を舞台に、伝説や民話、個人的な記憶などの題材から、静かで叙情的な映像作品を制作してきた一方で、タイの現代社会に関わる移民や格差、政治などの社会問題にも目を向けてきました。本展では、目に見えない亡霊=Ghostをキーワードに、社会的、政治的側面にも焦点をあて、ウィーラセタクンの映像世界を紹介します。

Thailand native Apichatpong Weerasethakul is a film director and video artist who creates lyrical video works with the motifs of folk tales and private memories using northern part of Thailand as a backdrop. At the same time, he focuses on social issues in Thai society. This exhibition, with the key word of “Ghost”, introduces the world of Weerasethakul’s video works, focusing on social and political aspects.



アピチャップン・ウィーラセタクン《Ghost Teen》2009年
Apichatpong Weerasethakul, Ghost Teen, 2009

入場料: 一般700(560)円、学生600(480)円、中・高校生・65歳以上500(400)円。()内は20名以上の団体料金。小学生以下無料。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添の方1名は無料。いずれも証明できるものが必要。

会場: 東京都写真美術館 2階展示室
休室: 月曜日(祝日の場合は翌平日、ただし1月3日は開館)、12月29日(木)～1月1日(日・祝)
主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館、東京新聞

Admission: Adults: ¥700 / College students: ¥600 / Junior high and High school students, and Seniors (65 and over): ¥500

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday, Open on Jan. 3), Dec. 29 Thu. – Jan. 1 Sun., Holiday

入場料: 一般600(480)円、学生500(400)円、中・高校生・65歳以上400(320)円。()内は20名以上の団体料金。小学生以下無料。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添の方1名は無料。いずれも証明できるものが必要。

会場: 東京都写真美術館 地下1階展示室
休室: 月曜日(祝日の場合は翌平日、ただし1月3日は開館)、12月29日(木)～1月1日(日・祝)
主催: 東京都 東京都写真美術館、産経新聞社

Admission: Adults: ¥600 / College students: ¥500 / Junior high and High school students, and Seniors (65 and over): ¥400

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday, Open on Jan. 3), Dec. 29 Thu. – Jan. 1 Sun., Holiday



1.



2.



3.



4.



5.



6.

1. デシベル・ニュー・ミュージック・アンサンブル Decibel New Music Ensemble 2. 西尾佳織 Kaori Nishio 3. ジェイム・アイバニェズ Jaime Ibanez
4. バイナリー(リナ・アンドノヴスカ&ジャネット・マッケイ) BINARY 5. 荒木優光 Masamitsu Araki <sunroof(代理シャウトのオーディオシステム)> 2015 © Syo ogasawara 6. 小宮知久 Chiku Komiya

オープンサイト2016-2017

Part1: 10月15日(土)~11月13日(日) Part2: 11月26日(土)~12月25日(日)

OPEN SITE 2016-2017

Part1: Oct. 15 Sat. - Nov. 13 Sun Part2: Nov. 26 Sat. - Dec. 25 Sun

オープンサイトは新しい時代のアート・プラットフォームを目指し、すべてのジャンルの表現を対象に、創造の場を社会へと開いていくプログラムです。パフォーマンスなど時間軸を中心とした企画を扱うプロジェクトA、展覧会など空間への展開をベースにした企画を扱うプロジェクトB、二つの部門に分かれ、国内外から集まった全20企画を、10月から半年間、4期にわたり紹介します。

クリエイター:[プロジェクトA]小宮知久、ジェイム・アイバニェズ、アレクサンドラ・ニエンチュク、デシベル・ニュー・ミュージック・アンサンブル、バイナリー(リナ・アンドノヴスカ&ジャネット・マッケイ)、西尾佳織/[プロジェクトB]荒木優光、POST-ER OFFICE 実行委員会、コー・ネンプ、永田康祐

Open Site is a program that aims to offer an art platform of a new era for all genres of expressions to open "site" (place for creation) to the community. Project A deals with planning performances that have a timeframe, while Project B focuses on space-based projects like exhibitions. A total of 20 projects from Japan and abroad will be introduced during a six-month period starting from October.

Creators: [Project A] Chiku Komiya, Jaime Ibanez, Aleksandra Niemczyk, Decibel New Music Ensemble, BINARY (Lina Andonovska and Janet McKay), Kaori Nishio / [Project B] Masamitsu Araki, POST-ER OFFICE Executive Committee, Ko Nien-Pu, Kosuke Nagata

入場料: プロジェクトA: 有料(要予約) プロジェクトB: 無料 ※料金はプログラムにより異なります。詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。

会場: トーキョーワンダーサイト本郷
休館: 月曜日(祝日の場合は翌平日)
主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト

Admission: Project A: Depends on each program (Booking Required), Project B: Free
Venue: Tokyo Wonder Site Hongo
Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday)

TWS-Emerging 2016

第4期: 10月15日(土)~11月13日(日) 第5期: 11月26日(土)~12月25日(日)

TWS-Emerging 2016

Part 4: Oct. 15 Sat. - Nov. 13 Sun. Part 5: Nov. 26 Sat. - Dec. 25 Sun.

TWS-Emergingは、公募展「トーキョーワンダーウォール(TWW)」と連携したプログラムです。TWWの入選者から希望を募り、審査を経て選ばれたアーティストが個展形式で作品を発表します。第4期・第5期では、6名の若手アーティストが、ペインティングや映像、インスタレーションなど多岐にわたる作品を展示。各会期の初日には、ゲストを迎えてアーティスト・トークを実施します。

第4期: 村井祐希、桜間級子、水上愛美
第5期: 片貝葉月、新宅睦仁、染谷浩司

TWS-Emerging, associated with the Tokyo Wonder Wall open call exhibition, offers an opportunity for the selected artists to show their works in a solo exhibition style. Under [Part 4] and [Part 5], six young artists present diverse works including paintings, videos and installations.

Artist: [Part 4] Yuki Murai, Shinako Sakurama, Emi Mizukami
[Part 5] Hazuki Katagai, Tomoni Shintaku, Koji Someya

入場料: 無料
会場: トーキョーワンダーサイト渋谷
休館: 月曜日(祝日の場合は翌平日)
主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト

Admission: Free
Venue: Tokyo Wonder Site Shibuya
Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday)



水上愛美《Vision12》2015年
Emi Mizukami, *Vision12*, 2015



片貝葉月《なみだ流し機》
2015年
Hazuki Katagai,
Head Accessory of Tears,
2015

information

オープン・スタジオ 開催!

墨田区のトーキョーワンダーサイトレジデンスにて、「オープン・スタジオ 2016-2017」(11月11日(金)~11月13日(日))を開催。滞在制作を行う14名のクリエイターが活動を紹介するほか、クリエイターによる作品解説やトーク、レジデンス内見学ツアーも行います。日英逐次通訳あり。



2016年7月の「オープン・スタジオ」の様子



フィンセント・ファン・ゴッホ
《ゴーギャンの椅子》1888年
ファン・ゴッホ美術館
(フィンセント・ファン・ゴッホ財団)
Vincent van Gogh, *Gauguin's Chair*, 1888
Van Gogh Museum, Amsterdam
(Vincent van Gogh Foundation)
©Van Gogh Museum, Amsterdam
(Vincent van Gogh Foundation)

ゴッホとゴーギャン展

10月8日(土)～12月18日(日)

Van Gogh and Gauguin: Reality and Imagination

Oct. 8 Sat. - Dec. 18 Sun.

パリで印象派の画家たちに影響を受けながらも、独自の表現を確立していったフィンセント・ファン・ゴッホ(1853-1890)とポール・ゴーギャン(1848-1903)。ゴッホが強く望み実現した南フランス・アルルでの二人の共同生活を軸に、そこに至るまでの画業からその後の影響まで、二人の芸術家の交流と作品の変遷をたどります。

While deeply influenced by the Impressionist painters in Paris, **Vincent Van Gogh** (1853-1890) and **Paul Gauguin** (1848-1903) both established highly individual styles of their own. Taking as a focal point the two artists' cohabitation in Arles, southern France, which came about at Van Gogh's urging, this exhibition will trace the transitions in their friendship and the development of their art in the period leading up to Arles, as well as in the influences visible in their work thereafter.

入場料: 一般1,600(1,300)円、大学生・専門学校生1,300(1,100)円、高校生800(600)円、65歳以上1,000(800)円。()内は20名以上の団体料金。中学生以下無料。身体障害者手帳、愛の手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添の方(1名まで)は無料。いずれも証明できるものが必要。

会場: 東京都美術館 企画展示室
休室: 月曜日(ただし、10月10日は開室)、10月11日(火)
主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館

Admission: Adults: ¥1,600 / College students: ¥1,300 / High school students: ¥800 / Seniors (65 and over): ¥1,000
Closed: Mon. (Open on Oct. 10), Oct. 11 Tue.

第5回 都美セレクション グループ展

11月26日(土)～12月18日(日)

Group Show of Contemporary Artists 2016

Nov. 26 Sat. - Dec. 18 Sun.

従来の発想にとらわれない新しい表現を追求する現代作家のグループ展。絵画、工芸、映像、写真、インスタレーションとジャンルも多様な5グループの展覧会を開催します。

A group exhibition of artists exploring new directions in contemporary art. The work of five groups spanning the genres of painting, crafts, video, photography, and installation will be featured.

1. 思いアラクに Newly think

11月26日(土)～12月6日(火) / ギャラリー A / グループ名: 月火水木金土日

2. キョウノドウキ - 矩形・そこに見る日本画の可能性

Kyō no Dōki - Rectangle-Possibility of Nihonga that is found there.

11月26日(土)～12月6日(火) / ギャラリー B / グループ名: キョウノドウキ展実行委員会

3. 「日本画の王道」-11人の拓く日本画の現在-

The Mainstream of Nihonga - 11 knights of the Brush at the Vanguard of Nihonga -

12月6日(火)～12月18日(日) / ギャラリー C / グループ名: 現在日本画研究会

4. 紙神 KAMIGAMI - Paper is a God -

12月9日(金)～12月18日(日) / ギャラリー A / グループ名: MITSUMATA

5. 無・尽・蔵 MUZINZO

12月9日(金)～12月18日(日) / ギャラリー B / グループ名: ∞3(インフィニティー スリー)



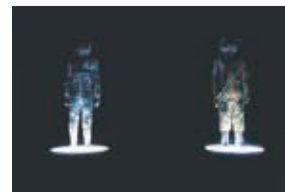
1.



2.



3.



4.



5.

1. 蔦嶋薫《いろ -Play-》2014年
2. 長沢明《MOTHER》2015年
3. 米田美《華の望》2015年、荒木亨子《卓上の花瓶》2015年、廣瀬貴洋《銀河の中》2015年、岩田壮平《雪月花時最徳君～花泥棒》2014年(左から、いずれも部分)
4. 足立篤史《REISEN》2012年
5. 張義明《光の種》2014年

information

開館90周年記念 アーカイブズ資料展示 造形講座と東京都美術館(仮称)

1978年より東京都美術館で約10年にわたり開催され、ワークショップ形式で行われる美術館プログラムの先駆けとなった「造形講座」。東京都美術館が所蔵する記録写真や参加者による作品など、日本の美術館教育の歴史を振り返る上でも貴重なアーカイブズ資料を展示します。
会期: 11月3日(木・祝)～12月4日(日) *観覧無料 <http://90th.tobikan.jp/archives.html>



立体造形講座1977～78年

東京文化会館開館55周年・日本ベルギー友好150周年記念 オペラ「眠れる美女～ House of the Sleeping Beauties ～」【日本初演】

12月10日(土)・11日(日) 大ホール

Tokyo Bunka Kaikan 55th Anniversary & 150 Years of Friendship between Belgium and Japan
Opera "House of the Sleeping Beauties" (Japan Premiere)
Dec. 10 Sat. - 11 Sun. Main Hall

川端康成の異色作、衝撃のオペラ化!

2009年にベルギー・モネ劇場で初演。その後ヨーロッパ各地で上演され、高い評価を得たオペラが、いよいよ日本初演。

A contemporary opera based on a novel by Yasunari Kawabata premiered in 2009 in La Monnaie in Belgium. It has been performed in various cities in Europe and received high acclaim. This will be its Japan premiere.



© Kurt Van der Elst



オマル・エイブラム Omar Ebrahim © Kurt Van der Elst
カトリン・バルツ Katrien Bearts © Claudia Hansen
長塚京三 Kyojo Nagatsuka
原田美枝子 Mieko Harada © 平岩亨
伊藤郁女 Kaori Ito © Kurt Van der Elst

開演: 15:00
原作: 川端康成 作曲・台本: クリス・デフォート 演出・台本: ギー・カシアス
出演: パトリック・ダヴァン(指揮)、オマル・エイブラム(老人/バリトン)、カトリン・バルツ(女/ソプラノ)、長塚京三(老人/俳優)、原田美枝子(館の女主人/俳優)、伊藤郁女(眠れる美女/ダンサー)、東京藝大シンフォニエッタ ほか
料金: S席13,000円、A席10,000円、B席8,000円、C席5,000円、D席3,000円※各種割引あり
主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館
後援: ベルギー大使館
東京文化会館ザ・イヤーパートナー: 上野精養軒
助成: 平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業/公益財団法人朝日新聞文化財団
※未就学児の入場はご遠慮ください

Original text: Yasunari Kawabata Music•Text: Kris Defoort
Direction•Text: Guy Cassiers
Performer: Patrick Davin (Conductor), Omar Ebrahim (Oldman / Baritone), Katrien Bearts (Woman / Soprano), Kyojo Nagatsuka (Oldman / Actor), Mieko Harada (House of hostess / Actress), Kaori Ito (Sleeping Beauty / Dancer), Tokyo Geidai Sinfonietta, etc.
Admission: S seats: ¥13,000, A seats: ¥10,000, B seats: ¥8,000, C seats: ¥5,000, D seats: ¥3,000

information

東京音楽コンクール入賞者の演奏を楽しもう

東京文化会館では主催事業として東京音楽コンクールの入賞者が出演する入場無料のコンサートや500円で楽しめるコンサートを東京文化会館をはじめ、さまざまな会場で開催しています。ぜひご来場ください。

- ・モーニングコンサート
(10月19日・12月16日11:00～12:00、番外編「秋の夜コンサート」11月11日19:00～20:00)
- ・まちなかコンサート「芸術の秋、音楽さんぽ」
(10月8日～11月5日に上野公園内文化施設で開催)
- ・まちなかコンサートVol.2「よりみちコンサート」(12月22日19:00～20:00)
- ・ミュージック・ワークショップ・フェスタ「はじめましてクラシック」
(10月6日文京シンビックセンター/8日東京文化会館)

《響の森》vol.39「ニューイヤーコンサート2017」

2017年1月3日(火) 大ホール

Hibiki no Mori: Concert vol.39 New Year's Concert 2017
Jan. 3 Tue., 2017 Main Hall

2017年の「聴き初め」は東京文化会館で! 期待の若手指揮者・垣内悠希と、日本を代表するピアニスト・小山実稚恵が贈る「ニューイヤーコンサート」をお楽しみください。

Enjoy the first concert of 2017 at Tokyo Bunka Kaikan!
Emerging young conductor Yuki Kakiuchi will perform with Michie Koyama, Japan's representative pianist to present "New Year Concert."



垣内悠希 Yuki Kakiuchi © Jean Philippe Raibaud
小山実稚恵 Michie Koyama © ND CHOW

開演: 15:00
出演: 垣内悠希(指揮)、小山実稚恵(ピアノ)、東京都交響楽団
曲目: チャイコフスキー/幻想序曲「ロメオとジュリエット」、ボロディン/歌劇「イーゴリ公」より「だったん人の踊り」、ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第3番 二短調 op.30
料金: S席6,200円 A席4,100円 B席2,100円 ※各種割引あり
主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館
協力: 公益財団法人東京都交響楽団
東京文化会館ザ・イヤーパートナー: 上野精養軒
助成: 平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
※未就学児の入場はご遠慮ください

Performer: Yuki Kakiuchi (Conductor), Michie Koyama (Piano), Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra
Admission: S seats: ¥6,200, A seats: ¥4,100, B seats: ¥2,100

第14回東京音楽コンクール 優勝者&最高位入賞者コンサート

2017年1月9日(月・祝) 大ホール

The 14th Tokyo Music Competition's Top Prize Winners' Concert
Jan. 9 Mon., Holiday, 2017 Main Hall

将来の音楽界を担うアーティストの発掘と育成・支援を目的として開催する「東京音楽コンクール」。2016年8月に行われた本選で選ばれた優勝者及び最高位入賞者が出演します。東京文化会館から羽ばたく新進アーティストの熱演に、どうぞご期待ください!

Tokyo Music Competition is an annual event aimed at discovering, fostering and supporting young artists who will become leaders of the music world in the near future. The finalists compete in August 2016, with performances on the stage. Please look forward to passionate performances by up-and-coming artists.



チョン・キュビン Chung Kyubin
木村皓一 Koichi Kimura
アン・ジョンミン Ahn JeongMeen

開演: 15:00
出演: チョン・キュビン(ピアノ)、木村皓一(テューバ)、アン・ジョンミン(バリトン)、園田隆一郎(指揮)、読売日本交響楽団、朝岡聡(司会)
料金: 指定2,000円 ※各種割引あり
主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館、読売新聞社、花王株式会社、東京都
協賛: あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、有馬温泉 有馬グランドホテル、株式会社コンサートサービス、サントリーホールディングス株式会社、東京地下鉄株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、森平舞台機構株式会社
東京文化会館ザ・イヤーパートナー: 上野精養軒
助成: 平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
※未就学児の入場はご遠慮ください

Performer: Chung Kyubin (Piano), Koichi Kimura (Tuba), Ahn JeongMeen (Baritone), Ryuichi Sonoda (Conductor), Yomiuri Nippon Symphony Orchestra, Satoshi Asaoka (MC)
Admission: ¥2,000

かもめ

10月29日(土)～11月13日(日) プレイハウス

Kamome (The Seagull)

Oct. 29 Sat. – Nov. 13 Sun. Playhouse

すぐれた実績をあげている注目の筆頭株、若手演出家・熊林弘高が、誰もがむくわれない市井の人々の恋模様を描くチェーホフ劇「かもめ」に挑戦します。ベテランから若手まで、豪華キャストが一堂に会す本格舞台にご期待ください。

Hiroataka Kumabayashi, a theater director who has gained attention from his achievements, takes up the challenge of “Kamome” (The Seagull) by Anton Chekhov, depicting love stories of people dissatisfied with their lives. The cast, comprising veterans to young stars, will perform onstage.



Photo: KEI OGATA

作:アントン・チェーホフ
翻訳・上演台本:木内宏昌
演出:熊林弘高

出演:満島ひかり、田中圭、坂口健太郎、渡辺大知、あめくみちこ、山路和弘、渡辺哲、小林勝也、中嶋朋子、佐藤オリエ

料金:S席8,000円、A席6,500円、65歳以上(S席)7,000円、25歳以下(A席)3,500円、高校生割引1,000円

※各種割引チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い(枚数限定・要証明書)

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
※未就学児のご入場はご遠慮ください

Performer: Hikari Mitsushima, Kei Tanaka, Kentaro Sakaguchi, Daichi Watanabe, Michiko Ameku, Kazuhiro Yamaji, Tetsu Watanabe, Katsuya Kobayashi, Tomoko Nakajima, Orié Sato

Admission: S seats: ¥8,000, A seats: ¥6,500, 65 and over: ¥7,000, 25 and Under: ¥3,500, High school student: ¥1,000

日本、シンガポール、インドネシア国際共同制作 三代目、りちゃあど

11月26日(土)～12月4日(日) シアターウエスト

International collaboration works, Sandaime Richard

Nov. 26 Sat. – Dec. 4 Sun. Theatre West

野田秀樹が1990年に書き下ろした「三代目、りちゃあど」を、シンガポールの演出家オン・ケンセンを演出に迎えて上演します。歌舞伎界、狂言界、日本の現代演劇、さらにシンガポール、パリの影絵芝居俳優といった多彩な俳優たちによる、まさしくアジア発の新たな国際共同制作作品となります。

※日本語、英語、インドネシア語上演/日本語、英語字幕付

Singapore director Ong Keng Sen will direct “Sandaime Richard” (Japanese for Richard III) originally written by Hideki Noda in 1990. This program will be a new Asian-born new international collaboration work to be performed by actors from Kabuki, Kyogen, Japanese contemporary theatre, as well as Singapore and Balinese shadow-play performers.

作:野田秀樹 ウィリアム・シェイクスピア「リチャード三世」(小田島雄志訳)より
演出:オン・ケンセン
出演:中村蒼太郎、茂山童司、ジャニス・コー(シンガポール)、ヤマン・C・ヌール、イカデック・ブディセティアワン(インドネシア)、江本純子、たさいみき、久世星佳

料金:全席指定5,500円 ほか

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

※未就学児のご入場はご遠慮ください

Performer: Kazutaro Nakamura, Doji Shigeyama, Janice Koh, Jayang C Noer, I Kadek Budi Setiawan, Junko Emoto, Miki Takii, Seika Kuze

Admission: ¥5,500, etc.

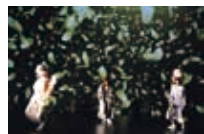


Photo: 石川純

海外オーケストラシリーズ パリ管弦楽団

11月25日(金) コンサートホール

World Orchestra Series, Daniel Harding & Orchestre de Paris

Nov. 25 Fri. Concert Hall

フランス随一のオーケストラ、パリ管弦楽団待望の来日公演。偉大なる先人の跡を継ぐ新音楽監督ハーディングがお披露目公演で東京芸術劇場に登場!

Long-awaited Orchestre de Paris, France's preeminent orchestral performance, held in Japan.

Daniel Harding, the newly appointed Music Director who succeeds great predecessors, will come on stage at the Tokyo Metropolitan Theatre.



ダニエル・ハーディング Daniel Harding
© Julian Hargreaves
ジョシュア・ベル Joshua Bell
© Bill Phelps

世界のマエストロシリーズ vol.4

ミシェル・プラッソン&読売日本交響楽団

10月29日(土) コンサートホール

World Maestro Series vol.4, Michel Plasseon & Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

Oct. 29 Sat. Concert Hall

フランス音楽の伝統を継承するマエストロによる
オール・フランス・プログラム!

All French programs by the maestro who carries on the tradition of French music.



ミシェル・プラッソン
Michel Plasseon

開演:19:00

出演:ダニエル・ハーディング(指揮)、ジョシュア・ベル(ヴァイオリン)、パリ管弦楽団

曲目:メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64、マラー/交響曲第5番 嬰ハ短調

料金:全席指定 S席26,000円、A席20,000円、B席16,000円、C席11,000円、D席7,000円、SS席31,000円

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
※未就学児のご入場はご遠慮ください

Performer: Daniel Harding (Conductor), Joshua Bell (Violin), Orchestre de Paris

Admission: S seats: ¥26,000, A seats: ¥20,000, B seats: ¥16,000, C seats: ¥11,000, D seats: ¥7,000, SS seats: ¥31,000

information

一流のストリートパフォーマンスを劇場前広場で

今年のゴールデンウィークに賑わいをみせた「集まれ! 池袋みんなの大道芸」が再び9月より開催中。第一線で活躍する選りすぐりのストリートパフォーマーたちのつくり出す空間をぜひ味わいに会場ください。ボールやディアボロなどにチャレンジできる「チャレンジ広場」も同時開催中です。

日時: 9月～11月の週末(開催日の詳細はウェブサイトでご確認ください)

会場: 東京芸術劇場 劇場前広場 料金: 無料



知念大地

アーツカウンシル東京

Arts Council Tokyo



アーツカウンシル東京は、世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。

Arts Council Tokyo implements a variety of programs to promote the creation and dissemination of arts and culture and increase Tokyo's appeal as a global city of arts and culture.

東京芸術祭 2016

9月1日(木)～12月18日(日)

Tokyo Metropolitan Festival 2016
Sep. 1 Thu. – Dec. 18 Sun.

東京の多彩で奥深い芸術文化を通して世界とつながることを目指した、都市型総合芸術祭。キックオフとなる2016年は舞台芸術フェスティバルを、豊島区池袋エリアを中心に展開。先鋭的な演目や舞台ならではの魅力的な作品、参加型作品など、多様なプログラムが初秋から冬の池袋/東京を彩ります。

An urban comprehensive arts festival, aiming to link the world with the diverse and profound art and culture of Tokyo. 2016 is the kick-off year for this festival to develop it, especially in the Ikebukuro area in Toshima-ku. From early autumn to winter, various programs including cutting-edge projects and participatory works will give color to Ikebukuro, Tokyo.

会場: 東京芸術劇場、あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)、にしすがも創造舎、池袋西口公園 ほか
参加事業: フェスティバル/トーキョー16、芸術オータムセレクション、としま国際アート・カルチャー都市発信プログラム、アジア舞台芸術人材育成部門
主催: 東京芸術祭組織委員会【アーツカウンシル東京・東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)、豊島区、公益財団法人としま未来文化財団、フェスティバル/トーキョー実行委員会、アジア舞台芸術祭実行委員会】

Venue: Tokyo Metropolitan Theatre, Owlspot Theater, Nishi-Sugamo Arts Factory, Ikebukuro Nishiguchi Park, etc.



日本橋 熈代祭 江戸あそび ～伝統文化フェスティバル～

10月7日(金)～9日(日)

Nihonbashi Kidai-Matsuri Edo Asobi —Traditional Culture Festival
Oct. 7 Fri. – 9 Sun.

江戸の文化の発信地であり、現代においても歴史的な雰囲気を残す日本橋で、伝統文化・芸能の魅力を発信し、馴染みのない方も気軽に親しめるフェスティバルを開催します。伝統芸能の実演家によるパフォーマンスやさまざまな伝統文化を体験できるワークショップなど、多彩なプログラムを実施します。

Nihonbashi was the birthplace of Edo culture and even today retains its historical atmosphere. This festival in Nihonbashi will spread the appeal of traditional culture and arts, and can be enjoyed by those unfamiliar with these traditions. The diverse program includes performances of traditional performing arts, and workshops offering hands-on experience of traditional culture.

会場: 日本橋エリア(コレド室町、福徳の森周辺 ほか)
主催: 東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、日本橋文化交流フェスティバル実行委員会

Venue: Nihonbashi Area (around COREDO Muromachi, FUKUTOKU GARDEN, etc.)



伝統芸能公演
イメージ
Image of traditional performing arts program

伝承のたまてばこ～多摩伝統文化フェスティバル2016～

11月26日(土)・27日(日)

Legendary Tamatebako (Treasure Box) - Tama Traditional Culture Festival 2016
Nov. 26 Sat. – 27 Sun.

多摩地域の市町村や芸術文化団体などと連携しながら、八王子駅北口の西放射線ユーロードで街なか邦楽演奏会や、横山町・中野野外ステージ、八幡八雲神社神楽殿を舞台にした八王子車人形、秋川歌舞伎、芸妓衆のおどりの公演を行うとともに、多摩地域にある大学などと多摩地域及び八王子市の伝統文化を活かしたプログラムの制作・発表をしていきます。

In cooperation with communities in the Tama area, various programs focusing on the local traditional culture will be presented. The programs include: Japanese traditional music at Nishi Hoshasen U-Road (from Hachioji Station North Exit); Hachioji Kurumaningyo puppet theater, Akikawa Kabuki, and Geisha dance performances at the Open-air stage in Yokoyamacho and Nakacho, and Hachimanyakumo Shrine.

東京キャラバン

10月21日(金)・22日(土)

TOKYO Caravan
Oct. 21 Fri. – 22 Sat.

劇作家・演出家・役者である野田秀樹の発案により、多種多様なアーティストが出会い“文化混流”することで、新しい表現が生まれるというコンセプトを掲げた新たな文化ムーブメント。2016年夏、オリンピック開催に湧く、リオデジャネイロで、才能溢れるさまざまなジャンルの日本人のアーティストが、現地のアーティストと出会い、国境、言語、文化や、それぞれのジャンルを超えた文化混流ワークショップを行い、創作しました。そして、福島と宮城で創作ワークショップを行い、その出会いから創出された文化サーカスを六本木アートナイトのメインステージで繰り広げます。

information

TURN in BRAZIL

異なる背景や習慣を持ったさまざまな人々との出会い方、つながり方に創造性を携え働きかけていくアートプロジェクト「TURN」。2016年夏、日本とブラジルを拠点に活動するアーティストたちが江戸組紐などの伝統工芸を携えて、サンパウロに滞在しながら福祉施設に会い、その交流を通して生まれた作品をリオデジャネイロ2016オリンピック・パラリンピック競技大会時に現地で発表、ワークショップなどを行いました。本展では、現地での活動を報告します。

開催日程: 10月21日(金)・22日(土)10:00～22:00、10月23日(日)10:00～18:00
会場: 国立新美術館 企画展示室2E
入場料: 無料
※本展は、「ここから—アート・デザイン・障害を考える3日間」(文化庁主催)の一環として実施します。

会場: JR八王子駅北口周辺(西放射線ユーロード、八幡八雲神社 ほか)
主催: アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、八王子市、公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団

Venue: Around Hachioji Sta., Hachimanyakumo Shrine, etc.



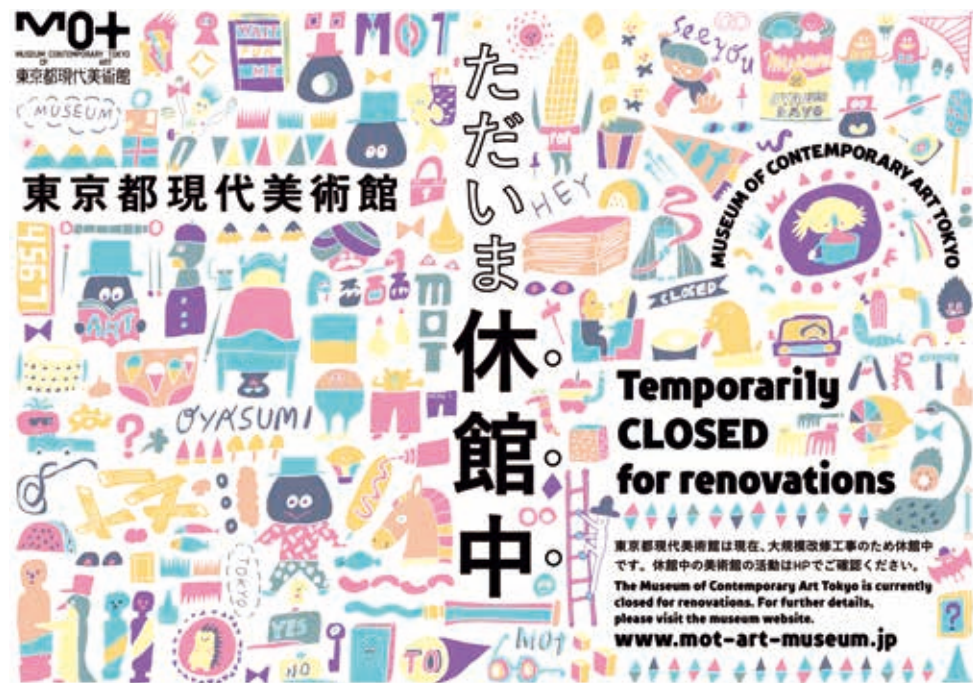
八王子車人形
Hachioji Kurumaningyo

入場料: 無料 **会場:** 六本木ヒルズアリーナ
主催: 東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)
Admission: Free **Venue:** Roppongi Hills Arena

Conceived by playwright/director/actor Hideki Noda, this is a new cultural movement based on the concept of engendering new forms of expression through the mingling of cultures brought about by encounters between a diverse array of artists. In the summer of 2016, during the Olympic Games, talented Japanese artists from a variety of genres had encountered local artists in Rio de Janeiro, holding culture “inter-mixture” workshops and creating works that transcend national borders, languages, cultures, and their respective genres. Next, they held creative workshops in Fukushima and Miyagi; and they will present the cultural circus produced through those encounters on the main stage of Roppongi Art Night.

改修工事にもなう休館について

Temporarily closed for renovations



東京都現代美術館は2016年5月30日より、大規模改修工事のため休館しています。

この度の改修工事で、経年劣化に伴う設備機器の更新などを行い、公共施設としてより安心で快適な美術館へと生まれ変わります。休館中の情報は、ウェブサイトや公式ツイッターで随時お知らせします。

Since May 30, 2016, Museum of Contemporary Art Tokyo has been closed for its large scale renovation work. Through the renovation, new equipment will be introduced and the space will be re-born as an even more comfortable public museum. We will keep you updated via museum's website and official Twitter from time to time.

お正月開館のお知らせ

Special Open Days for New Year Holiday Period

東京都江戸東京博物館、江戸東京たてももの園、東京都写真美術館では、お正月期間中も開館いたします。各種イベントも予定しておりますので、詳細は各施設のウェブサイトをご覧ください。

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum, Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum and Tokyo Photographic Art Museum are scheduled to open during the New Year holiday period. Please refer to each facility's website for further details. Various events will be featured.

● 東京都江戸東京博物館

2017年1月2日(月・祝)、3日(火)、4日(水)

開館時間: 9:30~17:30(入館は閉館時間の30分前まで)

観覧料: 2日、3日は常設展示室は無料、4日は通常通り

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

Open: Jan. 2 Mon., 3 Tue., 4 Wed., 2017

Hours: 9:30-17:30

Admission: Free for Permanent Exhibition Area (Jan. 2 Mon. - 3 Tue.)

● 江戸東京たてももの園

2017年1月2日(月・祝)、3日(火)、4日(水)

開館時間: 9:30~16:30(入園は閉館時間の30分前まで)

入園料: 2日、3日は無料、4日は通常通り

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum

Open: Jan. 2 Mon., 3 Tue., 4 Wed., 2017

Hours: 9:30-16:30

Admission: Free (Jan. 2 Mon. - 3 Tue.)

● 東京都写真美術館

2017年1月2日(月・祝)、3日(火)、4日(水)

開館時間: 2、3日は11:00~18:00、4日は10:00~18:00

(入館は閉館時間の30分前まで)(図書室は休室)

観覧料: 2日は無料、3日は2割引、4日は通常通り ※映画上映は有料

Tokyo Photographic Art Museum

Open: Jan. 2 Mon., 3 Tue., 4 Wed., 2017

Hours: 11:00-18:00 (10:00-18:00 on Jan.4, Library will be closed.)

Admission: Free (Exhibition Galleries) on Jan. 2, 20% discount on the admission fee on Jan. 3. Screenings at the Hall will be charged.

東京都歴史文化財団へのご支援のお願い —東京の文化の継承と発展、創造のために—

公益財団法人東京都歴史文化財団では、12の都立美術館・博物館及びホール等の管理運営を行うとともに、文化事業の実施や文化活動への助成など幅広い事業を展開し、首都東京の芸術文化の振興と江戸東京の歴史的遺産の継承、発展に努めております。つきましては、当財団の芸術文化活動展開の趣旨にご賛同いただける皆様や、日頃から社会貢献にご理解のある企業の皆様に当財団が主催する事業、展覧会に対するご支援を広くお願いしております。なにとぞ皆様のご理解、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【ご支援の内容について】

一〇 50,000円(個人・法人を問いません。)

【特典】

● 当財団が管理運営する都立美術館・博物館の展覧会など主催事業へご招待(共催展等、一部対象外の企画もございます)。

● 二〇以上ご支援いただいた方には、展覧会の一般公開に先立ち行われる「内覧会」へご招待いたします。

そのほか、詳しくは公式ウェブサイトをご確認ください。
<https://www.rekibun.or.jp/support/support.html>



東京都写真美術館

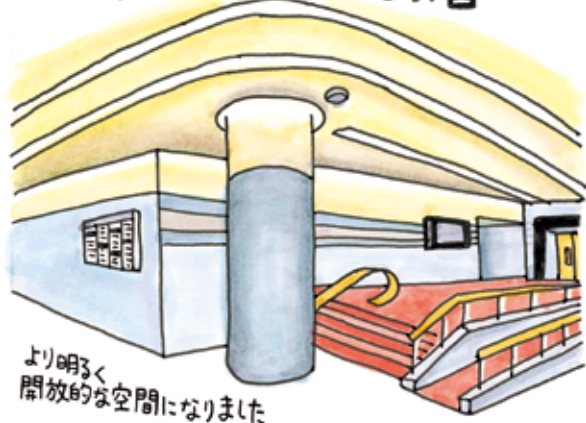
人気カフェの美術館初出店やオリジナルグッズなども展開するショップなど、リニューアル・オープンを機にますます快適で居心地がよくなった東京都写真美術館の新しい間取りを紹介
 絵・文：溝口イタル

約2年間の改修工事を経て2016年9月3日にリニューアル・オープンした東京都写真美術館

TOP MUSEUM (愛称 トップミュージアム)

Tokyo Photographic Art Museumの略
 新しいシンボルマークができました
 光にうっし出されたイメージです

① 光のデザインが効果的な1階ロビー

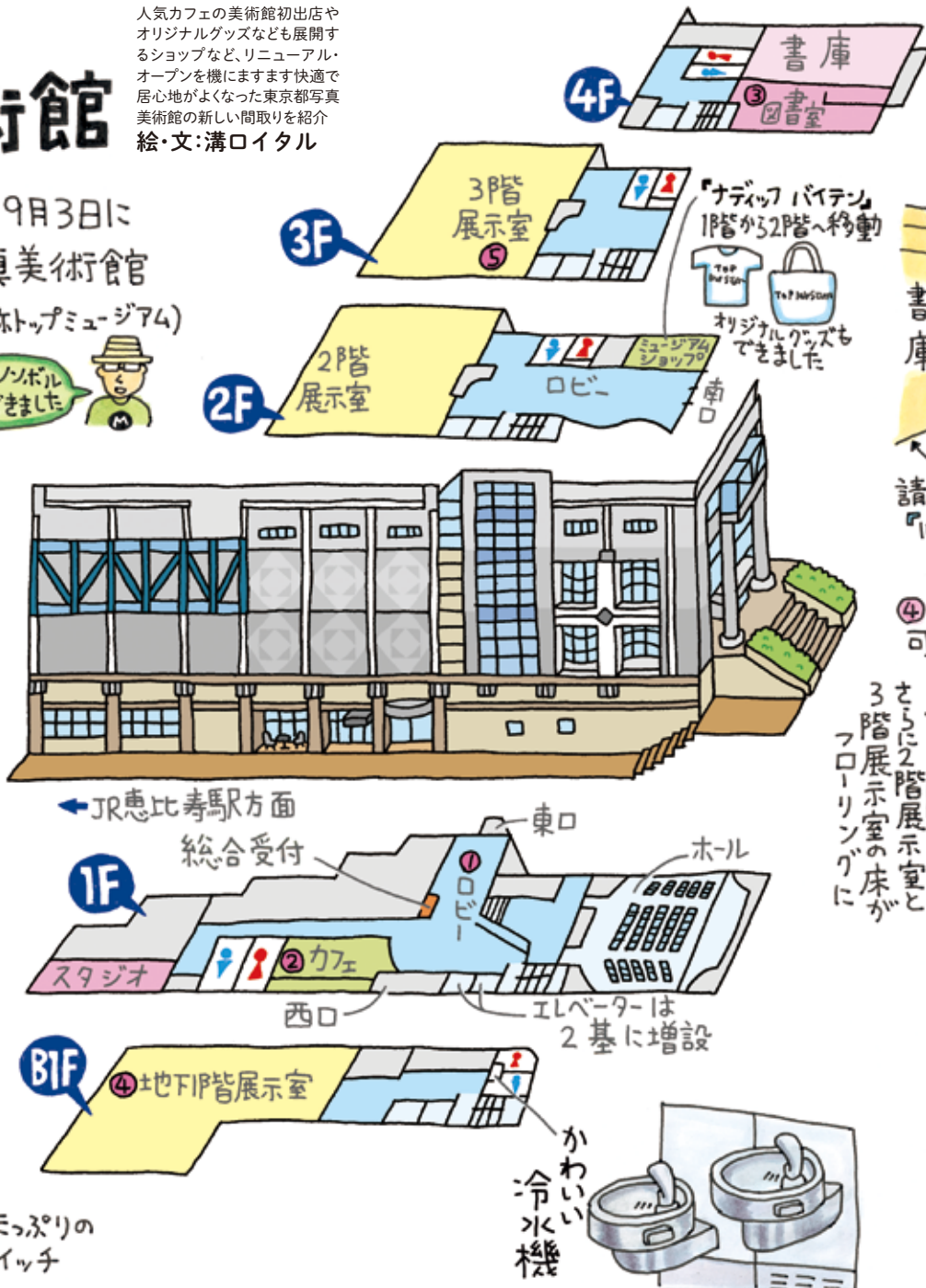


② カフェは美術館初出店の「MAISON ICHI, (メゾン・イチ)」



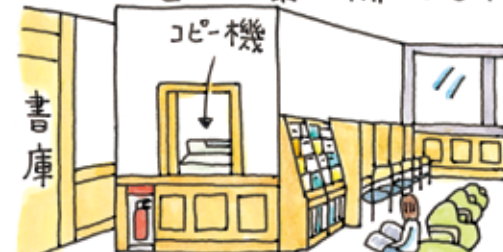
溝口イタル Illustration & Text by Itaru Mizoguchi

イラストレーター。自ら取材をして描くイラスト・ルポを得意とする。科学や古代史をテーマにした知識絵本の制作など幅広く手掛ける。



③ 図書室

写真集や展覧会のカタログ、その他写真と映像に関するあらゆる図書を収集し公開しています



④ 地下1階展示室と3階展示室の可動壁が新しくなりました



東京都写真美術館 Tokyo Photographic Art Museum

所在地:目黒区三田1-13-3 (恵比寿ガーデンプレイス内)

施設の詳細は巻末ページをご参照ください。

前川國男の建築

Architecture by Kunio Mayekawa in Tokyo

今年7月、上野の国立西洋美術館を含む「ル・コルビュジエの建築作品」が世界文化遺産に登録されました。コルビュジエの弟子の一人で、国立西洋美術館の建築にも携わったのが、「モダニズム建築の旗手」として日本近代建築を牽引した建築家・前川國男です。公益財団法人東京都歴史文化財団では、前川が設計した以下の建築を管理運営しています。この機会に巡ってみたいはいかがでしょうか？

Kunio Mayekawa (1905-1986), a pivotal figure in the development of modern architecture in Japan, was an apprentice to Le Corbusier. We can see several cultural facilities and houses designed by Mayekawa. Here are his three representative works.



撮影：廣田治雄 / 提供：前川建築設計事務所



1942年 前川國男邸

House of Kunio Mayekawa

建築家・前川國男の自邸。戦時下に竣工した建物は、建築面積・資材ともに統制されるなか、中央の居間の天井を高くし、ロフト状の2階と流動的につながることで、豊かな空間を実現している。90度回転する戸袋、ディスプレイ機能をもった棚、ダイナミックに開閉する大扉など、意欲的かつ実験的なデザインが随所に散りばめられた住宅作品である。1996年に、江戸東京たてもの園に移築された。

住所：小金井市桜町3-7-1 江戸東京たてもの園内

1961年 東京文化会館

Tokyo Metropolitan Festival Hall,
Tokyo Bunka Kaikan

前川國男の代表作。大ホール、小ホール、会議室、展示室などからなる複合オーデトリウムで、それぞれの機能が固有のヴォリュームと形態を示しながら外観に表出される。四周を廻るコンクリートの大庇は、師コルビュジエの影響を感じさせるとともに、多様な要素からなる全体を統合する役割をもつ。床レベルの<高-低>差を駆使した内部空間の演出、全面ガラスによる<内-外>の強い緊密性など、上質な公共空間が実現された建築である。

住所：台東区上野公園5-45



Photo: 志岐祐一

1975年 東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum

コーナーに設けられた大きなガラス開口によって、明るい自然光を内部にとりこむとともに、公園の自然を見渡すことのできる開放的な空間が展開されている。外壁を印象づける赤色の打ち込み煉瓦タイルは前川が得意としたもので、ここでは特に周辺の緑との色彩的対照がめざましい。地下に配されたサンクン・ガーデンから各展示室にアプローチする動線計画もユニークだ。前川の美術館・博物館作品に通底する「わかりやすい心地よさ」を随所に味わうことができる。

住所：台東区上野公園8-36



Photo: 志岐祐一

文：米山勇（東京都江戸東京博物館研究員・江戸東京たてもの園研究員（兼務））

各施設の詳細は巻末ページをご参照ください。

MUSASHINO TRA UNIVERSITY

武蔵野美術大学



私と、世界を更新する。

MMU

イベント告知 武蔵野美術大学 芸術祭
二〇二六年十月二十九日(土)ー三十一日(月)

Maps & Information

●公益財団法人東京都歴史文化財団

Tokyo Metropolitan Foundation for
History and Culture
<http://www.rekibun.or.jp>

●トーキョー・アート・ナビゲーション

Tokyo Art Navigation
<http://tokyoartnavi.jp>

●観覧料について(対象:東京都江戸東京博物館・江戸東京たてもの園の常設展、東京都写真美術館の収蔵展)

- ・小学生以下、都内在住・在学の中学生は無料
- ・65歳以上の方は、一般料金の半額、毎月第3水曜日は無料
- ・毎月第3土曜日・日曜日(家族ふれあいの日)は、18歳未満のお子さまを同伴する都内在住の方は半額
- ・観覧料の記載がない場合は、展覧会・催物によって金額が異なります

Admission Fee (Permanent Exhibition of Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum, Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum, and Collection Exhibition of Tokyo Photographic Art Museum)

- ・ Admission Free : Elementary and junior high school students reside or go to school in Tokyo.
- ・ Half Price : Seniors (65 and over)
- ・ Seniors (65 and over) are admitted for free on every third Wednesday.
- ・ Adult residents of Tokyo accompanying children under 18 years old are admitted for half price on every third Saturday and Sunday.
- ・ Fees may vary depending on the exhibitions and events. Please confirm if fees are not indicated.

●休館日は各館ごとに異なります。詳細はカレンダーページをご確認ください

Closed day may vary by facility. Please check the calendar pages for further details.

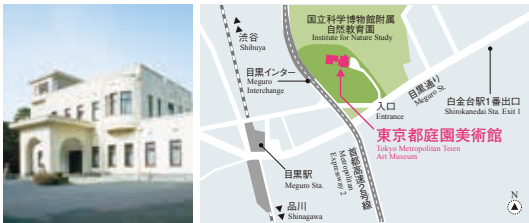
主な路線図 Route map



 JR山手線	JR Yamanote Line	 東京メトロ半蔵門線	Tokyo Metro Hanzonon Line
 JR中央線	JR Chuo Line	 東京メトロ銀座線	Tokyo Metro Ginza Line
 JR総武線	JR Chuo-Sobu Line	 東京メトロ丸ノ内線	Tokyo Metro Marunouchi Line
 都営大江戸線	Toei Subway Oedo Line	 東京メトロ南北線	Tokyo Metro Namboku Line
 都営三田線	Toei Subway Mita Line	 東京メトロ副都心線	Tokyo Metro Fukutoshin Line
 都営新宿線	Toei Subway Shinjuku Line		

01 東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum



所在地:〒108-0071 港区白金5-21-9 **交通:**JR目黒駅東口・東急目黒線目黒駅正面口より徒歩7分・都営三田線・東京メトロ南北線白金台駅1番出口より徒歩6分 **開館時間:**10:00-18:00 **休館日:**第2・第4水曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始

Address: 5-21-9 Shirokanedai, Minato-ku, Tokyo 108-0071 **Opening hours:** 10:00-18:00 **Closed:** 2nd and 4th Wednesday (or the following weekday when Wednesday falls on a national holiday) and New Year holidays **Tel:** 03-5777-8600 (ハローダイヤル) **URL:** www.teien-art-museum.ne.jp

02 東京都江戸東京博物館

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

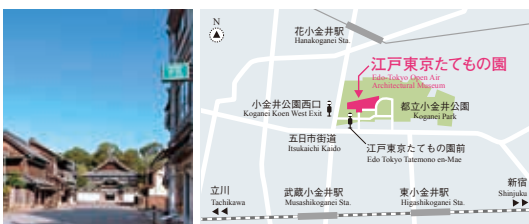


所在地:〒130-0015 墨田区横網1-4-1 **交通:**JR两国駅西口より徒歩3分・都営大江戸線两国駅A3-A4 出口より徒歩1分 **開館時間:**9:30-17:30(土曜日-19:30) **休館日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始 **観覧料:**常設展は一般600円、大学生・専門学校生480円・65歳以上・都外中学生・高校生300円、小学生以下・都内在住・在学中中学生は無料

Address: 1-4-1 Yokoami, Sumida-ku, Tokyo 130-0015 **Opening hours:** 9:30-17:30 (-19:30 Saturday) **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Admission Fee:** Adults ¥600/Students (College/University) ¥480/Seniors (65 and over), Junior high school (outside of Tokyo) and high school students ¥300 **Tel:** 03-3626-9974 **URL:** www.edo-tokyo-museum.or.jp

03 江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum



所在地:〒184-0005 小金井市桜町3-7-1 **交通:**JR武蔵小金井駅北口よりバス2番3番乗り場より「小金井公園西口」下車徒歩5分・西武新宿線花小金井駅南口よりバス「南花小金井」(小金井街道沿い)バス停より「武蔵小金井駅」行、「小金井公園西口」下車徒歩5分 **開園時間:**4-9月 9:30-17:30、10-3月 9:30-16:30 **休園日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始 **入園料:**一般400円、大学生320円、65歳以上・都外中学生・高校生200円、小学生以下・都内在住・在学中中学生は無料

Address: 3-7-1 Sakura-cho, Koganei-shi, Tokyo 184-0005 **Opening hours:** Apr.-Sep. 9:30-17:30, Oct.-Mar. 9:30-16:30 **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Admission Fee:** Adults ¥400/Students (College/University) ¥320/Seniors (65 and over), Junior high school (outside of Tokyo) and high school students ¥200 **Tel:** 042-388-3300 **URL:** www.tatemonoen.jp

04 東京都写真美術館

Tokyo Photographic Art Museum



所在地:〒153-0062 目黒区三田1-13-3(恵比寿ガーデンプレイス内) **交通:**JR恵比寿駅東口より徒歩7分・東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分 **開館時間:**10:00-18:00(木・金曜日-20:00) **休館日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始

Address: Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153-0062 **Opening hours:** 10:00-18:00 (-20:00 Thursdays and Fridays) **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Tel:** 03-3280-0099 **URL:** topmuseum.jp

05 東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo



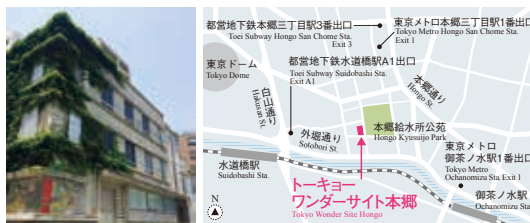
改修工事のため全面休館中
TEMPORARILY CLOSED FOR RENOVATIONS

所在地:〒135-0022 江東区三好4-1-1 **交通:**東京メトロ半蔵門線清澄白河駅B2出口より徒歩9分・都営大江戸線清澄白河駅A3出口より徒歩13分

Address: 4-1-1 Miyoshi, Koto-ku, Tokyo 135-0022 **Tel:** 03-5245-4111 **URL:** www.mot-art-museum.jp

06 トーキョーワンダーサイト本郷

Tokyo Wonder Site Hongo



所在地:〒113-0033 文京区本郷2-4-16 **交通:**JR 御茶ノ水駅御茶ノ水橋口・水道橋駅東口・都営三田線水道橋駅A1出口・東京メトロ丸ノ内線本郷三丁目駅1番出口・御茶ノ水駅1番出口・都営大江戸線本郷三丁目駅3番出口より各徒歩7分 **開館時間:**11:00-19:00 **休館日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始

Address: 2-4-16 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033 **Opening hours:** 11:00-19:00 **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Tel:** 03-5689-5331 **URL:** www.tokyo-ws.org

07 トーキョーワンダーサイト渋谷

Tokyo Wonder Site Shibuya



所在地:〒150-0041 渋谷区神南1-19-8 渋谷区立労働福祉会館1F **交通:**JR・東急東横線・田園都市線・京王井の頭線・東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線渋谷駅ハチ公口より徒歩8分 **開館時間:**11:00-19:00 **休館日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始

Address: Shibuya Workers' Welfare Hall 1F, 1-19-8 Jinnan, Shibuya-ku, Tokyo 150-0041 **Opening hours:** 11:00-19:00 **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Tel:** 03-3463-0603 **URL:** www.tokyo-ws.org

08 トーキョーワンダーサイトレジデンス

Tokyo Wonder Site Residency



オープン・スタジオ等開催時のみ一般公開
OPEN TO THE PUBLIC WHEN EVENTS ARE HELD

所在地:〒130-0023 墨田区立川2-14-7アーツ菊川1F(オフィス501) **交通:**都営新宿線菊川駅より徒歩9分・都営新宿線・大江戸線森下駅より徒歩11分・JR・都営大江戸線両国駅より徒歩15分

Address: Arts Kikukawa 1F, 2-14-7 Tatekawa, Sumida-ku, Tokyo 130-0023 **Tel:** 03-5625-4433 **URL:** http://www.tokyo-ws.org

09 東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum



所在地:〒110-0007 台東区上野公園8-36 **交通:**JR上野駅公園口より徒歩7分・東京メトロ銀座線・日比谷線・上野駅7番出口より徒歩10分・京成電鉄京成上野駅より徒歩10分 **開館時間:**9:30-17:30(特別展開催中の金曜日は20:00まで) **休館日:**第1・第3月曜日・特別展・企画展は月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始

Address: 8-36 Ueno-Koen, Taito-ku, Tokyo 110-0007 **Opening hours:** 9:30-17:30 (Special Exhibition:-20:00 Friday) **Closed:** Rental Gallery: 1st and 3rd Monday and New Year holidays / Special Exhibition Gallery: Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Tel:** 03-3823-6921 **URL:** www.tobikan.jp

10 東京文化会館

Tokyo Metropolitan Festival Hall, Tokyo Bunka Kaikan



所在地:〒110-8716 台東区上野公園5-45 **交通:**JR上野駅公園口より徒歩1分・東京メトロ銀座線・日比谷線・上野駅7番出口より徒歩5分・京成電鉄上野駅より徒歩7分 **開館時間:**9:00-22:00 **休館日:**年末年始

Address: 5-45 Ueno-Koen, Taito-ku, Tokyo 110-8716 **Opening hours:** 9:00-22:00 **Closed:** New Year holidays **Tel:** 03-3828-2111 **URL:** www.t-bunka.jp

11 東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre



所在地:〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 **交通:**JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分・地下通路2b出口直結 **開館時間:**9:00-22:00 **休館日:**年末年始

Address: 1-8-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo 171-0021 **Opening hours:** 9:00-22:00 **Closed:** New Year holidays **Tel:** 03-5391-2111 **URL:** www.geikei.jp

*各施設では、保守点検、工事休館などにより、開館日時が変更になることがあります。詳細はウェブサイトをご参照ください。
*Opening hours may be subject to change at short notice due to facility maintenance or other unexpected circumstances. Please refer to the website of each facility for details.

ART NEWS TOKYO 2016.10-12

© Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture. All rights reserved.
本誌掲載の記事・写真の無断複写・複製を禁じます。
*掲載した情報は2016年9月現在の情報です。やむを得ない事情などで開催内容が変更になることがあります。

発行日	: 2016年10月1日(季刊)1、4、7、10月発行)
発行	: 公益財団法人東京都歴史文化財団 〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1 Tel. 03-5610-3503
企画	: 公益財団法人東京都歴史文化財団 事務局総務課企画広報係
編集	: 株式会社国書刊行会
デザイン	: 亀井伸二・佐藤菜摘(STORK)
翻訳	: 重野佳園
印刷・製本	: 三松堂株式会社

Art News Tokyo Art & Culture Calendar 10-12月の催事カレンダー

10 October 2016

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.
東京都庭園美術館 Tokyo Metropolitan Teien Art Museum	本館、新館ギャラリー1・2 Main building, Gallery1,2																														
休館日: 第2・第4水曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: 2nd and 4th Wed. (When 2nd and 4th Wed. are national holiday, closed on the following weekday).	庭園 Garden																														
東京都江戸東京博物館 Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum	特別展 Special Exhibition																														
休館日: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	常設展 Permanent Exhibition																														
江戸東京たてもの園 Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum	展示室 Special Exhibition Room																														
休園日: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	園内 Outdoor Exhibition Area																														
東京都写真美術館 Tokyo Photographic Art Museum	2・3階展示室 2-3F Exhibition Gallery																														
休館日: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	B1階展示室 B1F Exhibition Gallery																														
東京都現代美術館 Museum of Contemporary Art Tokyo	改修工事のため全面休館 Closed for renovations.																														
トーキョーワンダーサイト Tokyo Wonder Site	本郷 Hongo																														
休館日: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	渋谷 Shibuya																														
東京都美術館 Tokyo Metropolitan Art Museum	企画展示室 Exhibition Room																														
休館日: 第1・第3月曜日 (祝休日の場合は翌平日)、特別展・企画展は毎週月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: 1st and 3rd Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday).	ギャラリー A・B・C Gallery A,B,C																														

11 November 2016

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	
東京都庭園美術館 Tokyo Metropolitan Teien Art Museum	本館、新館ギャラリー1・2 Main building, Gallery1,2																														
休館日: 第2・第4水曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: 2nd and 4th Wed. (When 2nd and 4th Wed. are national holiday, closed on the following weekday).	庭園 Garden																														
東京都江戸東京博物館 Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum	特別展 Special Exhibition																														
休館日: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	常設展 Permanent Exhibition																														
江戸東京たてもの園 Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum	展示室 Special Exhibition Room																														
休園日: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	園内 Outdoor Exhibition Area																														
東京都写真美術館 Tokyo Photographic Art Museum	3階展示室 3F Exhibition Gallery																														
休館日: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	2階展示室 2F Exhibition Gallery																														
東京都現代美術館 Museum of Contemporary Art Tokyo	改修工事のため全面休館 Closed for renovations.																														
トーキョーワンダーサイト Tokyo Wonder Site	本郷 Hongo																														
休館日: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	渋谷 Shibuya																														
東京都美術館 Tokyo Metropolitan Art Museum	企画展示室 Exhibition Room																														
休館日: 第1・第3月曜日 (祝休日の場合は翌平日)、特別展・企画展は毎週月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: 1st and 3rd Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday).	ギャラリー A・B・C Gallery A,B,C																														

12 December 2016

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
東京都庭園美術館 Tokyo Metropolitan Teien Art Museum	本館、新館ギャラリー1・2 Main building, Gallery1,2																														
休館日: 第2・第4水曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: 2nd and 4th Wed. (When 2nd and 4th Wed. are national holiday, closed on the following weekday).	庭園 Garden																														
東京都江戸東京博物館 Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum	特別展 Special Exhibition																														
休館日: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	常設展 Permanent Exhibition																														
江戸東京たてもの園 Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum	展示室 Special Exhibition Room																														
休園日: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	園内 Outdoor Exhibition Area																														
東京都写真美術館 Tokyo Photographic Art Museum	3階展示室 3F Exhibition Gallery																														
休館日: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	2階展示室 2F Exhibition Gallery																														
東京都現代美術館 Museum of Contemporary Art Tokyo	改修工事のため全面休館 Closed for renovations.																														
トーキョーワンダーサイト Tokyo Wonder Site	本郷 Hongo																														
休館日: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	渋谷 Shibuya																														
東京都美術館 Tokyo Metropolitan Art Museum	企画展示室 Exhibition Room																														
休館日: 第1・第3月曜日 (祝休日の場合は翌平日)、特別展・企画展は毎週月曜日 (祝休日の場合は翌平日) Closed: 1st and 3rd Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday).	ギャラリー A・B・C Gallery A,B,C																														

・休館日は各館異なります。カレンダーの休館日をご確認ください。・本表は主な企画展と関連イベント、主催公演を中心としたスケジュール表です。企画展以外に、常設展示室、映像ライブラリー、図書室等を利用できる館もあります。・掲載した情報は2016年9月現在の情報です。やむを得ない事情などで開催予定などが変更になります。・掲載情報以外の催事、入場料、その他詳細については、各館のホームページでもご案内しています。

・The information herein is as of Sep. 2016. Schedules may be subject to change due to unavoidable circumstances. Please refer to the website of each facility for details. ・English interpretation may not be provided at each event.

